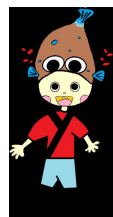


【学校教育目標】

ふるさとを愛し、自ら学び、ともに生きていく東よかっ子の育成



『元気!笑顔!』



学校便り NO.6

令和8年 8月 5日

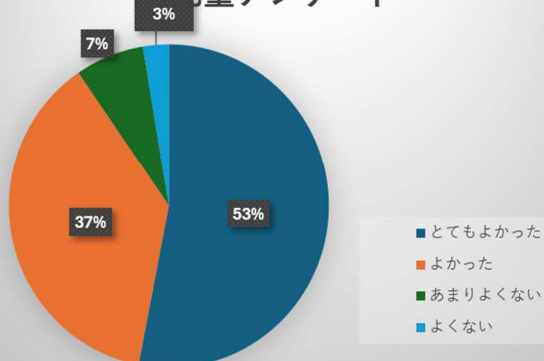
佐賀市立東与賀小学校

文責 校長 西原宏一

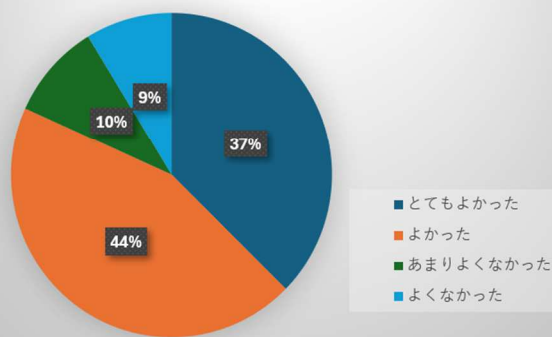
標準服（制服）についてのアンケート結果について

【質問】 1週間、試行的に私服で学校生活を送ってみて、暑さ対策や過ごしやすさの面でお子さん・保護者のみなさまがどのように感じられたかを教えてください。

児童アンケート



保護者アンケート



児童アンケート

評価	件数
とてもよかった	61
よかった	43
あまりよくない	8
よくない	3

保護者アンケート

評価	件数
とてもよかった	43
よかった	51
あまりよくなかった	11
よくなかった	10

★アンケート結果

【子ども】

- ・肯定的評価（とてもよかった＋よかった）は、**92.4%**
- ・多くの児童が私服登校を好意的に受け止めている

◎主な理由

- ・涼しかった ・動きやすかった
- ・着替えやすかった ・楽しかった

【保護者】

- ・肯定的評価は **82.6%**
- ・保護者も全体としては好意的

◎主な理由

- ・制服より涼しい
- ・冷感素材を選べる
- ・汗をかいても乾きやすい
- ・熱中症対策になった
- ・体育や外遊びがしやすい
- ・着替えやすい。登下校が快適
- ・学校へ行くのが楽しみになった
- ・気分転換になった

- 気温で服の素材を選べて、とてもよかった。（子ども）
- 通気性の良い服を自分で選び、暑さ対策について考える力がついた。（子ども）
- 猛暑の危険さを教える良い機会だった。（保護者）
- 学校へ行く服など、子どもにTPOを教えられた。（保護者）

★課題として挙げた意見

○服選びの負担

・朝悩む ・準備に時間がかかる ・毎日違う服が必要

○経済的負担

・私服を買い足す必要がある ・制服と私服の両方にお金がかかる

○服装格差への心配

・おしゃれ競争 ・服装による比較 ・いじめやトラブルへの懸念

○名札問題

・私服に穴が空く ・名札の付け替えが手間

★ 今後の標準服（制服）に対する要望

○夏季限定の私服化

・猛暑時のみ私服 ・夏だけ選択制 ・制服・私服を自由に選べる

○制服の改善

・通気性向上 ・速乾素材 ・開襟シャツ ・軽量化

○制服と体操服を組み合わせる案

・ポロシャツ＋体操服ズボン ・夏のみ軽装化

○制服のままだよい

★アンケート結果より

子どもの **92.4%**、保護者の **82.6%** が肯定的であり、試行的な私服での登校は概ね理解を得られて、熱中症対策の1つとして、有効であったと考えられる。一方で、服選びや経済的負担、服装格差への懸念から、18%弱の反対意見もありました。しかし共通しているのは、

1. 猛暑への対策は必要 2. 現在の制服は暑い 3. 女子の重ね着への負担が大きい

そのため、アンケート結果からは「標準服（制服）を基本としながら、夏季は私服または軽装を選択できる制度」が最も支持が多いということが分かりました。

★学校としての今後の方針（案）

- ① 2学期の始業式から、一定期間（暑さ指数による）は、制服・私服選択登校とする。【アンケートからも、暑さ対策や過ごしやすさの面で効果が実感されている割合が多いため】
- ② 現在の熱中症対策に加えて、さらなる対策があれば行う。
【現在：日傘、ネッククーラー等、下校時のメール、制服・私服選択登校】
- ③ 今後の標準服（制服）のあり方としては、時間をかけて検討していく。